

キング通信工業株式会社

社会に「安心」と「安全」を提供するセキュリティ機器メーカー、企画から設計開発、量産から販売、保守までの「一貫したモノづくり」を実現。キング通信工業は主力事業のセキュリティ機器をはじめ、介護機器や街頭防犯カメラなど社会貢献度の高い製品・システムを世に送り出し、着実な成長を続けています。ハード（電気・回路・機械・ファーム）組み込み制御、ソフト（情報処理）のエンジニアが協働して、人を社会をやさしく堅実に見守り続ける製品・システムの研究や開発に邁進しています。

◆自社による主導開発のセキュリティ機器メーカー

1968年の創業以来、キング通信工業はセキュリティ機器システム開発を主事業とし、主な顧客である警備会社のセキュリティビジネスを、私達が提供する技術により推進、発展させ、共に社会の「安心」「安全」に貢献しています。セキュリティシステムにおいて侵入者の警戒を担う防犯センサー、様々なインフラに対応し迅速な受信機、警備会社（管制センター）で24時間の遠隔監視を担う情報処理システム、エンドユーザー（利用者の利便性を高めるスマホアプリやクラウドへ接続可能なMのスケジューリングを司る制御装置や個人向けホームセキュリティ）高齢者の生活を見守る検知システムなど、当社の製品が社会で重要な役割を担い、私たちの生活も欠かせない身近な存在として活躍しています。当社は社名にも「通信」とあるように、P網やモバイルにも公共の様々なインフラ通信回線（を介した）セキュリティネットワークを構築する製品の開発を最も得意としており、提供する製品システムにはクラウド、WiFi、Bluetooth、iCloud、スマホアプリ、3D測距外線測距センサ、AI、画像処理など日々進化しているインフラやセンシング技術の時代に適した技術要素を組み入れ、日々変化する時代にも対応、挑戦しています。設計開発業務の特徴として、詳細設計・仕様決定、試作品評価、量産立上げに至る上流から下流までの全工程自社で行っています。また、設計開発部門、生産管理部門、品質保証部門が相互に連携協力し、品質第一を念頭に日々業務に邁進しています。開発工程の様々なスキルに携わり多能工化スキル（マルチタスク能力）を着実に身に付け「モノづくりのロケット」を基礎から幅広く学ぶことで、自身確かな成長を実感しながらエンジニアとして高みを目指す開発環境を整えています。



AIと画像処理を駆使したセンシング技術に接続し、より高度なセキュリティや見守りシステムを追求しています。



KINGSECURITY
時代が変わっても
「安心」「安全」
への願いは変わらない

◆学生へのメッセージ

開発者になりたい。
設計者になりたい。
より良い製品を世に送り出したい。
ユーザーに喜ばれたい。
「技術者」の強い憧れから理系を志す。現在も各専攻分野の求人に適応されている皆様、日々の地味な努力によって習得された知識や経験をキング通信工業の誇りを持っている「モノづくり」に活かしてみませんか！
「セキュリティ」への興味や、企業選びの軸に「社会貢献」がございましたら、個別対応の説明会にて詳しくお話をさせていただきます。皆様からの積極的な連絡を心よりお待ちしております。

◆専攻を活かす

◆様々な技術セクション
技術系の職種としては、設計開発（生産管理、調達、品質保証、調査研究、技術サービス、セルスエーション、システムエンジニア（クラウドサービス）の運用、技術サービス支援）、情報管理（社内専幹システムの運用保守）および設計開発などがあります。
※①電気設計・回路設計・機構設計
②ソフトウェア・スマホアプリ、クラウド
③組み込み（主に製品内部のハード制御）
◆活躍の場
機械、電気電子、情報系の各分野で専攻されたれば、学んだ知識やスキル、実践経験を直接的に活かせる開発環境です。



ハード・ファーム・ソフト、全ての技術を保有し顧客からのテクニカルな要望にも応え得ること。また様々な開発シーンにおいてエンジニア自身のアイデアや創意工夫を製品・システムに反映、やりがいと充実感に溢れた開発環境を整えています。



生産管理部門では各製品の受入れ検査や調査解析、協力工場への発注及び納期管理、電子部品や機構部品の調達管理、製造原価の管理及びコスト削減など、顧客への安定供給に努めます。

会社概要

- 本社所在地
〒158-0092 東京都世田谷区野毛 2-6-6
- 横浜テクノセンター所在地
〒225-0014 神奈川県横浜市青葉区荏田西 1-10-1
- 地方拠点
大阪、福岡、札幌、仙台、名古屋
- メール
saiyou@king-tsushin.co.jp
- 電話
03-3705-8111
- URL
https://www.king-tsushin.co.jp

エントリー受付中

初期配属予定地 および 昨年度新卒採用実績

北海道・東北	関東	北陸・中部	関西	中国・四国	九州・沖縄	海外
	●					
理系	学士	修士	博士	留学生	障がい者	合計
文系	●	●				3

横浜テクノセンター

東京本社は世田谷区／二子玉川にあり、都心へのアクセスがしやすいながらも多摩川が一望できる緑豊かな環境です。一方、開発拠点（横浜テクノセンター）は、横浜市／市が尾駅から徒歩圏内の閑静な住宅街の中、落ち着いた仕事に打ち込める環境にあります。どちらも自社製品のセキュリティ機器で守られた自社ビルで、東急田園都市線より1本、車なら30分程度の距離にあり、往来が容易なことから、営業・企画部門とエンジニアがお客様の声や市場のニーズについて直接コミュニケーションできる利点があります。また、開発部門、品質保証部門、生産管理部門、サービス管理部門が開発拠点に集約されているので、エンジニアは転勤を気にせず安心して働くことができるだけでなく、ベテランや先輩からのサポート、他部門のエンジニアから角度の異なる視点で助言を得られるなど、皆さんの成長を支える職場環境です。

横浜テクノセンター
本社

◆介護市場に挑戦
主力であるセキュリティ事業で培った技術と経験を活かし、第の事業領域として近年は介護市場への挑戦が続けられています。また、設計開発部門、生産管理部門、品質保証部門が相互に連携協力し、品質第一を念頭に日々業務に邁進しています。開発工程の様々なスキルに携わり多能工化スキル（マルチタスク能力）を着実に身に付け「モノづくりのロケット」を基礎から幅広く学ぶことで、自身確かな成長を実感しながらエンジニアとして高みを目指す開発環境を整えています。



主要なOSに対応したスマホアプリの開発など、ユーザー目線を意識し、より便利で使いやすいユーザー環境を提供しています。

募集学科

機械・精密	電気・電子	情報・通信
化学	材料	金属・非鉄
建築・土木	環境	エネルギー
数学・物理	生物・自然	宇宙・航空
農学	薬学	その他